



福岡県大径木活用ワークショップ

令和5年度 第1回

第1部 ~大分県日田地域の活動事例紹介~ NPO法人木林乃森を守るネットワーク
第2部 ~ワークショップ~ テーマ「私ならこう活かしたい大径木(仮)」

日時 / 会場

2024.1.27(土)

福岡県森林組合連合会 浮羽事業所 (原木市場)

福岡県うきは市浮羽三春1040-1 TEL 0943-77-6692
会場に駐車場を完備しております (裏面:案内図)

申込締切 / **1.25** (木)

申込方法: 裏面の申込書をFAXもしくは下記メールにてお送りください。

送付先・問合せ / 福岡県木材利用促進協議会 <https://fuk-wood.jp>
FAX: 092-566-8516 TEL: 092-566-8511 mail: jimu@fuk-wood.jp (担当 秋山)

定員 : **20** 名 (先着順)
参加費 : 無料、昼食自己負担とさせていただきます。
その他 : コロナ感染対策でのマスク着用は個人の判断に委ねます。

タイムスケジュール (予定)

13:30 ~	受付
14:00 ~ 15:00	第一部 事例紹介 (休憩10分)
15:10 ~ 16:00	第二部 ワークショップ
16:05	次回告知・日程調整

主催: 福岡県木材利用促進協議会

上写真のような材径 30cm 以上の**大径木**が急増していることをご存じですか?。しかし長年立派に育てた樹木も安くしか買ってもらえません。再造林・育木の費用すら捻出できず、身近な森林が荒廃の危機に瀕しているなど知る由もないですよ。いま木造建築を推進するだけでなく、健全な森林経営に紐づいた取組みが求められています。

この取組みは「大径木活用」を軸に川上側(林業)と川中側(製材所や材木店など)、川下側(建築士や一般市民)とが深く交流する関係づくりを行って、街中のニーズに合わせた解決へ繋げていきます。

また街中での木材利用を森林への利益還元につながる仕組み「合法木材・森林認証等のデューデリジェンス(適正評価手続き)」を学び、森林資源の持続可能な利用が定着する地域社会づくりにも結び付けていきます。

今年度(令和6年1~2月末、計2回)は大分県日田地域で活動されている「NPO法人木林乃森を守るネットワーク」をお招きして同地域の活動事例を紹介してもらいながら、参加者の皆さんと一緒にワークショップを行って「大径木活用」のアクションプラン(行動計画)を組み立てたいと思います。

ご関心がある方々へご参加をお待ちしております。ふるってご応募ください。

申込先 FAX

申込締切

092-566-8516

1/25 (木)

もしくは jimufuk-wood.jp 迄

お問合せ先：福岡県木材利用促進協議会 事務局 電話092(566)8511

所属名
(団体・会社名等)

代表者

参加者氏名

申込者

メール

@

連絡先
(個人、代表者)

電話

()

※当日ご連絡が取れる番号(携帯電話)をご記入ください。

注意事項

- ・複数人での申込みの場合は、全員の氏名と代表者の連絡先を記入下さい。
- ・駐車場は会場の駐車場をご利用下さい。
- ・先着順の受付となります。定員になり次第締切ます。ご了承ください。

案内図



左のQRコードから会場のGoogle Mapを開くことができます。
県森連浮羽事業所 〒839-1407 福岡県うきは市浮羽町三春1040-1
<https://maps.app.goo.gl/BK256vk1EzDPbrs6>